

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成31年2月19日
第853号

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1
Tel : 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) Fax : 4117
<http://kanai-es.sado.ed.jp> E-mail : skotoba@sado.ed.jp



庭に来る小鳥の名がジョウビタキと知ってから、その小鳥が来ることが待ち遠しくなりました。その子のエピソードをひとつ知るたびに、その子をさらに愛おしく思います。「あなたのことを理解したいと思っているよ。」というメッセージを、子どもたちに伝え続けたいですね。

お母さんの力

子ども若者相談センター
田村 京子

こわかセンターに来て2年目。今実感しているのは「お母さんの力」です。

小学4年生のA子ちゃん。2学期から学校でも家でも、乱暴な言葉や態度が目立つようになり、次第に遅刻が増え、学校にも行けなくなってきました。

お母さんは、はじめ学校で何かあったのかと思っていました。しかし、A子ちゃんの生い立ちを振り返る中で、A子ちゃんが小さい頃お母さんがいなくてさみしい思いをしていたことに気づき、「私ができることをやってみる！」と話してくれました。

早速お母さんは、A子ちゃんと一緒に寝ることをやってくれました。

三日後、A子ちゃんは学校に行くようになり、嬉しそうにお母さんと自分のお布団を敷くようになりました。

A子ちゃんにとって、お母さんが一番のお薬で、心のエネルギーを充電することができました。お母さんでなければできないことでした。お母さんが安心して子どもたちと向き合えるように、そんなお手伝いができたら嬉しいです。



良い姿勢を維持するためには・・・

教室の中で、姿勢の気になる子がいませんか？

Aさんは、机に肘をついたり、ほおづえをついたり姿勢が崩れることが多かったです。シーソー座りになって「足びったんだよ」と促されることもしばしばでした。そこで、背中の筋肉や体幹を鍛える活動を取り入れてみました。座る活動が続くとつい体を動かしたくなります。体を動かすことで、脳の活性レベルを上げるお子さんもいます。学習の中に意図的に体を動かす活動を入れることで、集中力や姿勢の保持がしやすくなります。Aさんも、学習活動として片足立ちやじゃんけん足開きなどを取り入れることで、シーソー座りがなくなりました。さらに、体幹が鍛えられ背中を伸ばした姿勢が維持できるようになってきました。

4月から小学生になる年長のお子さんには、正しいすの腰掛け方を教えるようにしています。「両足を床にびったり付ける・いすの3分の2位の位置に座る・腰骨を立てる」をポイントに、実際に座る位置や姿勢を教えます。『腰骨を立てる』が難しいですが、後ろからそっとおしりのちょっと上を押してあげると背筋が自然に伸びます。「小学生みたい、かっこいい！」と褒めると大喜びです。(香遠)



親の会コーナー



会員の声 No.71

「見るのが楽しみ」 M. M (金井地区)

1年の途中から、ことば・こころの教室に勉強しに行っています。落ち着きがなく、授業中も先生の話聞いてられるのかとても不安でした。そんな思いもあったのですが、子どもは、ことばの教室の授業に行くのが楽しいようで、私も先生の授業内容のノートを見るのが楽しみになりました。先生は子どものことを褒めてくれます。私はそれがとても嬉しかったです。子育てには褒めることが大切だと思います。2年生になって授業参観にはまだ1回しか行っていませんが、1年の時よりも先生の話聞いていました。とても嬉しかったです。今まで息子に携わってくださった先生方に感謝しています。本当にありがとうございました。

お知らせコーナー



第2回判定委員会が行われました

1月21日(月)に、金井小学校会議室で第2回判定委員会が行われました。

今回は、56名の終了と13名の入級が判定されました。その結果、来年度の指導予定者数が、235名となりました。

委員の皆様、お忙しい中、大変ありがとうございました。



終了者懇話会の御案内

佐渡ことば・こころの教室の終了者懇話会を下記のとおり行います。終了される皆様、学年末でお忙しいとは思いますが、ぜひ出席をお願いいたします。

- ◆日時 3月18日(月) 15:30~
- ◆会場 金井小学校
- ◆内容 終了式・懇話会

